

政策評価調書(25年度実績)

| | | | | | |
|-----|----------------|-------|-----|-------|-------|
| 政策名 | 元気あふれる地域づくりの推進 | 政策コード | Ⅱ-4 | 関係部局名 | 企画振興部 |
|-----|----------------|-------|-----|-------|-------|

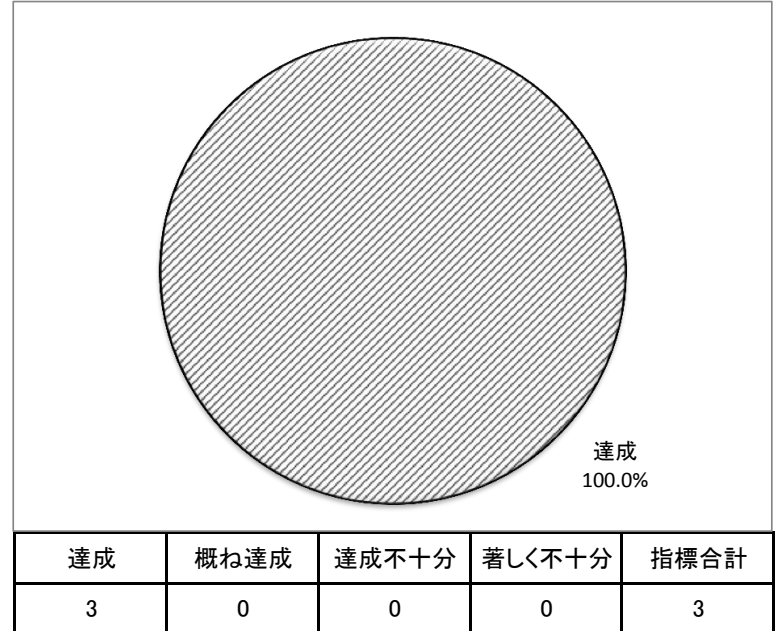
【Ⅰ. 政策の概要】

旧町村地域や過疎地域の活力の維持・向上に向け、持続可能なコミュニティビジネスの立ち上げから定着までの支援等の地域活性化策や、地域づくりの核となる人材の育成・確保を進める。

【Ⅲ. 政策を構成する施策の評価結果】

| | 施策名 | 指標評価 | 総合評価 |
|---|------------------|------|------|
| 1 | 地域の元気を創造する取り組み | 達成 | A |
| 2 | 地域振興を進める人材の育成・確保 | 達成 | A |

【Ⅱ. 構成施策の目標指標の達成状況】



【Ⅴ. 政策を取り巻く社会経済情勢・今後の動向】

旧町村地域や過疎地域では、高齢化や人口減少の進行により、地域の元気・活力の維持が困難になっており、その対応は今後の本県の発展を考えるうえで重要な課題となっている。

元気あふれる地域づくりを進めていくためには、各地域の魅力ある資源を活用した取組、また、地域の将来を担っていく人材の育成が求められている。

そのためには、企業誘致の推進や一次産業、商工業、観光産業などを通じて、雇用の創出や所得の向上につながるような、地域に経済波及効果をもたらす持続可能なコミュニティビジネスを、立ち上げから定着にいたるまで継続的に支援していくことも求められる。

人材の確保に向けては、地域の活性化に向けた協働が進むよう、ツーリズム大学などを通じて育成された地域の新たな担い手と、地域の人材をつなぐネットワークづくりを推進することが必要である。

また、人口減少社会を見据え、IJUターンの推進も必要であり、特に西日本・九州への移住希望者が増えているなかで、本県に人を呼び込むため、それぞれのニーズに応えられるように受け入れ態勢を強化する必要がある。

【Ⅳ. 評価が著しく不十分となった指標】

| 指標名 | 達成率 |
|------|-----|
| 該当なし | - |